

単位数	2	学科（型） 学年	工業科選択 3年	教科書 副教材等	高校数学A新訂版（実教出版） 高校数学Aスタディノート（実教出版）
学習目標		順列と組合せ、確率、図形の性質、数学と人間の活動について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようになるとともに、それらを活用する態度を身に付ける。			
学期	学習内容			学習のねらい	
1	第1章 場合の数と確率 1節 場合の数 2節 確率			・ 基本的な事項を理解し、統合的に見ることの有用性を認識し、理論的な思考力を伸長し、それらを命題などの考察に活かすことができるようになる。 ・ 事象の考察から、確率について理解し、不確定な事象を数量的にとらえることの有用性を認識するとともに、事象を数学的に考察し処理できるようになる。	
2	第2章 図形の性質 1節 三角形の性質 2節 円の性質 3節 作図 4節 空間図形 第3章 数学と人間の活動 1節 数と人間			・ 三角形や円などの基本的な図形の性質についての理解を深め、図形の見方を豊かにするとともに、図形の性質を論理的に考察し処理できるようになる。 ・ 数学史やゲームなどを通して数学と文化の関わりを理解し、数量の概念に関心に基づいて発展的に考察できるようになる。	
3	2節 図形と人間 （家庭学習）			・ 数学史やゲームなどを通して数学と文化の関わりを理解し、図形の概念に関心に基づいて発展的に考察できるようになる。	
評価の観点		内 容			
知識・技能		・ 数学Aにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりできる。			
思考・判断・表現		・ 場合の数と確率や図形の性質について論理的に考察し表現する力、社会の事象から設定した問題について、適切な手法で分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けることができる。			
主体的に学習に取り組む態度		・ 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりすることができる。 ・ 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすることができる。			
評価方法	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの評価の観点で評価します。具体的には、おもに「出席の状況」、「授業中の態度や取り組む姿勢」、「提出物（ノート・プリント・レポート）」、「小テスト等」、「定期考査」により評価します。また、学年の成績は上記の観点から評価した各学期の成績の相加平均とし、5段階法でも評価します。				
学 習 に 対 す る ア ド バ イ ス と 留 意 事 項					
○ 定期考査は授業の内容から出題します。また、対策プリントが配布された場合は各自でしっかり復習してください。 ○ 宿題や課題は必ずやり遂げましょう。また、提出物は丁寧に書き、必ず提出期限を守り提出しましょう。 ○ 授業中は先生の指示（聞きましょう。書きましょう。話し合いましょう。など）をしっかり聞き、指示されたとおりの活動を行い、授業に積極的に参加してください。 ○ わからない内容がある場合は、遠慮しないで積極的に質問してください。					